

学びプラン (SDGs)

～ 世界文化遺産 “百舌鳥・古市古墳群”のある都市 羽曳野市“HABIKINO” での探究学習プログラム ～

異なった3つのプログラムから、持続可能なまちの“魅力つくり”について学んでいただけます。中でも、世界遺産登録されている、古市百舌鳥古墳群の1つである（墓山古墳）に使い捨てカイロを再利用した水質浄化剤“ Go Green Cube”を投げ入れる活動から古墳周濠の水質改善、古墳保全に貢献する活動は、ここ羽曳野市でしか取り組むことが出来ない、学びを深めるプログラムとなっております。



- ① Go Green PJT 古市古墳群の保全活動から学ぶ まちの“魅力つくり”プログラム
- ② 都市型ワイン ブランディング戦略から学ぶ” まちの“魅力つくり”プログラム
- ③ はにわづくり体験 職員・市民が取り組む まちの“魅力つくり”プログラム



►ならではポイント

Point①

「世界遺産」登録されている「古墳」の水質改善プログラムは日本中探しても、ここ“羽曳野”でしか取り組むことは出来ません。

Point②

使い捨てカイロから生成した「Cube（水質浄化剤）」を通じて探究学習やSDGsの学びに繋げることができます。

Point③

「古墳」をKeywordとした3つのまちつくりプログラムは、地域創生地域交流に関する学びを深めることができます。

※SDGs17の目標 NO6（～安全な水とトイレを世界中に～）でも具体的取組内容として「山や森林、湿地、川、地下水を含んでいる地層、湖などの水に関わる生態系を守り、回復させる」が掲げられています。

▶プログラムの流れ・タイムスケジュール・メニュー等

- ① Go Green PJT 古市古墳群の保全活動から学ぶ まちの“魅力つくり”プログラム
【 墓山古墳Cube水質浄化 】 → 【 応神天皇陵/誉田八幡宮街歩き 】

0:00 羽曳野市役所（会議室）集合
古市古墳群について説明
GoGreenPJT（プロジェクト）説明
0:20 羽曳野市役所 屋上へ移動（屋上より墓山古墳/応神天皇陵見学）
0:30 墓山古墳
帽子・手袋（ビニール）着用、Cube配布
0:50 Cube投入
1:10 Cube投入終了、片付け
1:30 羽曳野市役所（会議室）
街歩きガイド紹介 ※地元ボランティアガイド
(または大学生ガイディングも参加予定)
MAP配布・説明
1:45 (A) 応神天皇陵 見学
(B) 誉田八幡宮 見学
～ 入替制で見学～
2:35 羽曳野市役所（会議室）到着
2:40 振り返り
3:00 プログラム終了



▶その他補足情報

- ・所要時間：9:00～17:00の間の
約150～180分
- ・対応可能人員：
3つのプログラムの合計人数は最大280名まで
(160名を超える場合は要相談)
- ・設定期間
2026年4月1日～2027年3月31日
- ・設定除外日 等
②都市型ワイン
ブランディング戦略から学ぶ“まちの”魅力つくり”プログラム
→ ぶどう収穫期（7～8月）は受入不可となります

▶交通アクセス

近鉄南大阪線吉市駅

<大阪府内主要駅から>
JR「大阪駅」または
地下鉄「梅田駅」から
JRまたは地下鉄御堂筋線で
「天王寺駅」下車
徒歩で近鉄南大阪線へ

近鉄「大阪阿部野橋駅」
から南大阪線で「吉市駅」
(約20分：準急) 下車

② 都市型ワイン ブランディング戦略から学ぶ” まちの”魅力つくり”プログラム

0:00 羽曳野市役所 集合

0:20 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）

0:50 大阪ワインのブランディング戦略

～ 飛鳥ワインとの連携について ～

※墓山古墳から採った酵母菌を使ったワインづくり

« ~Misasagi~ の開発 »

1:15 研究所内施設見学（ワイン畑など）



資料提供：飛鳥ワイン



資料提供：大阪府立環境農林水産総合研究所
大阪府立 環境農林水産総合研究所



資料提供：飛鳥ワイン



資料提供：飛鳥ワイン

飛鳥ワイン

1:30 飛鳥ワインへ移動 近鉄・上ノ太子駅ロータリーアクセス

1:50 飛鳥ワイン到着 ホールにて説明

（歴史・ワイン製造・ワインのブランディング・商品戦略）

2:20 ワイナリー見学

2:40 終了、飛鳥ワイン出発 ロータリーへ移動

3:00 羽曳野市役所 帰着

③ はにわづくり体験 職員・市民が取り組む まちの”魅力つくり”プログラム

0:00 羽曳野市役所会議室集合

古市古墳群と羽曳野市について
町の観光戦略について

0:50 羽曳野市役所より移動

1:00 大蔵屋 到着

大蔵屋 社長（スタッフ）より
“まちの魅力つくり”に関する講話

1:20 大蔵屋 製作体験

はにわづくり（粘土からの製作）

2:50 製作修了

※体験いただく人数が多い場合、協力機関である
四天王寺大学の教室を借りて、体験する場合がございます

3:00 羽曳野市役所へ移動



資料提供：大蔵屋



取材協力：関西大学高等部・四天王寺大学
はにわづくりの様子



取材協力：関西大学高等部・四天王寺大学
はにわづくりの様子



世界文化遺産 古市古墳群
はにわづくりを活用したまちの魅力つくり

